

シーズ技術名

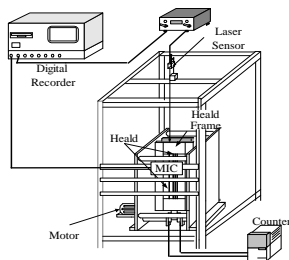
織機の振動・騒音低減に関する研究

モデル織機を用いた振動・騒音解析

技術分野分類 20010：振動学

技術キーワード 4：振動解析・試験

産業分類 E-26：生産用機械器具製造業

内 容	概 要	モデル織機を用いて振動，騒音などの動的特性を解析し，その結果から振動・騒音低減のための様々な手法を発案・開発することができる。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	織機の振動・騒音に関する対策はこれまで様々なものが提案されているが，そのほとんどが織機本体の改良に関するものではなく，防音カバーをかぶせる等といった方法である。一方，本研究では織機の構成部品等の動的特性を調査し，改良を行う事で，作業に支障を生じない振動・騒音対策が実現可能である。
	本技術の 有用性	ヘルドフレームを有する織機については製織方法が同じであるため，織機の大きさ等によらず振動・騒音低減が実現できる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>モデル織機は，縦横高さが1 m以内に収まる小型のものであり，製織速度，開口量が変更可能である。ヘルドフレームの変位量と騒音をデータレコーダで同時に記録することで，開口運動中の騒音の特徴を調べることができる。</p>
適用可能製品		大型機械の振動・騒音（特に変動騒音）の分析に適用できる。
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	宮下大輔 機械工学科 准教授
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2018年11月16日